

周南市美術博物館
開館30周年記念

写真展 オードリー・ヘプバーン

18歳以下
無料

AUDREY HEPBURN

2025 6.27 FRI ▶ 8.31 SUN 9:30~17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 一般:1,200円(1,000円) 大学生:1,000円(800円) 月曜休館 *ただし7月21日(月・祝)開館、翌22日(火)休館
8月11日(月・祝)開館、翌12日(火)休館

* ()内は前売および20名以上の団体

* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
* 本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます



「ローマの休日」Roman Holiday 1953 mptvimages.com

オードリーの魅力

映画『ローマの休日』(1953)のアン王女役で華々しくハリウッドデビューをしたオードリー・ヘプバーン(1929-1993)。

「スクリーンに映る自分の顔を想像してみたら、私を映画で観たい人なんているのだろうかと不安になりました。ルックスに自信があったわけではないのですから。」気品に満ちた美しさと知性、そして天真爛漫な笑顔で世界中の人々の心をつかんだオードリーですが、常に謙虚に物事に取り組み、内面の美しさも兼ね備えていました。

右の写真は『麗しのサブリナ』(1954)撮影の合間のショットです。ショートカットにスラリと華奢なスタイルのオードリーは、それまでのグラマラスなハリウッドスターとは違い、新鮮な魅力に溢れていました。真っ白なシャツとシンプルなアクセサリーだけでこのうえなく優雅に見える彼女は、自分に似合うスタイルを熟知し、ファッションアイコンとしても不動の地位を築きました。そんな彼女ですが、食べることが大好きで、特にパスタとアイスクリームが大好物だったそうです。そういえば『ローマの休日』のワンシーンでも美味しそうにジェラートを食べていましたね。



©Mark Shaw

本展は、オードリー・ヘプバーンの魅力あふれる貴重な写真の数々を展示します。会場はオードリーを彩る「ファッション」「映画」「プライベート」の3つのキーワードを中心に構成されます。カリフォルニアのmptv社が所蔵するオードリーのフォトコレクションから、ハリウッドフォトグラファーによる写真作品約170点を厳選して紹介します。時代を超えて輝き続ける彼女の魅力をぜひ会場でご覧ください。

(周南市美術博物館 学芸員 今井良枝)

参考: 写真集『AUDREY HEPBURN オードリー・ヘプバーン』発行クレヴィス

美術博物館ホームページはこちら



第33回林忠彦賞 「A L T」(オルト) 鶴巻 育子(つるまき いくこ)

授賞式・受賞記念写真展を開催しました

■授賞式 4月26日(土) 周南市・遠石会館

藤井律子周南市長より、受賞者の鶴巻育子さんに、賞状と目録、ブロンズ像が贈られました。

鶴巻さんは、「今日みなさんの前に立って受賞の実感が湧いています。私ひとりではなく、いろいろな方の協力で一つの作品ができました。」と受賞の喜びと感謝の気持ちを語られました。

選考委員の大石芳野さん(委員長)、河野和典さんをはじめ、ご来賓や地元のみなさんなど、多くの方々と一緒に鶴巻さんの受賞をお祝いしました。



選考経過を報告する
大石芳野選考委員長



受賞者の鶴巻育子さん(左)と
藤井律子市長



受賞の喜びを語る
鶴巻さん

第二部では、写真家で第24回林忠彦賞受賞者の中藤毅彦さんによる講演会を行いました。「世界のストリートを撮り続けて」と題して、世界各国の都市を歩いて撮影したスナップ写真について、街の変遷や撮影時のエピソードを交えながらお話しいただきました。



講演をする中藤毅彦さん

■受賞記念写真展

4月26日(土)～5月11日(日) 周南市美術博物館

受賞作から厳選した66点を3つのセクションごとに展示しました。みなさんが作品をじっくりご覧になっている姿や、感想を伝え合っている様子が印象的でした。



写真展会場での鶴巻さん



会場風景

6月の市政情報番組「周南市市政だより」では林忠彦賞が特集されます。鶴巻さんによる作品紹介もご覧いただけます。

■鶴巻育子氏トークショー

4月27日(日) 周南市美術博物館

当館の有田館長がインタビューする形式で、過去の作品にも触れながら、鶴巻さんに今回の受賞作についてお話をうかがいました。

鶴巻さんは「見ることは何か」と改めて問われると、「一生の問いです。“感じることは見ること。目で見ることだけではない”と漠然としかわかっていません。多分一生わからない、だから続けていきます」と話されていました。



美博クイズ～!〈137〉 もんだい

オードリー・ヘプバーンが達成した
「EGOT」とはなんだろう?

ヒント オードリーは映画初主演作「ローマの休日」でアカデミー賞を受賞したよ。
ほかにどんな賞を受賞しているかな。

LAWSON

MACHI café

フローズンドリンク

ストロベリーフラッパ 各380円(税込)

キャラメルフラッパ

LAWSON 徳山動物園前店 0834 32-8363

※画像はイメージです。

周南市美術博物館
常設展示

- 常設展観覧料：一般200円(160円) 大学生等100円(80円) ()内は20名以上の団体
※18歳以下および70歳以上無料 ※企画展の観覧券で常設展もご覧いただけます
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料
- 休館日：月曜日

展示室 3 コレクション展示室

コレクション展「戦後80年を迎えて」 6/15(日)まで



宮崎進「花咲く大地」
2012年 油彩、ミクストメディア、麻布・合板

戦争が終わって80年が経ちました。それは「二度と戦争を
起こしてはならない」という思いに包まれた年月でした。

本展では、耐え難い戦争体験を生きる希望へと昇華させ
た宮崎進の作品とともに、画家を目指しながらも志半ばで戦
死した画学生、久保克彦の作品も展示しています。いまいち
ど立ち止まって、戦争のない世界を考えるきっかけになればと
思います。

右のQRコードから
作品紹介がご覧いただけます
「びびびの美」2025年4月後半号



久保克彦「ひまやしだ」ポスターカラー・紙
※東京美術学校(現・東京藝術大学)時代の課題作品

展示室 4 林忠彦記念室

戦時下の日本 6/15(日)まで

※6/17(火)からは「カストリ時代」を展示予定

戦後80年にちなみ、「戦時下の日本」シリーズを展示して
います。

戦時中、政府の推奨で国策
の宣伝用に「移動演劇隊」が
組織されました。

移動のスケジュールは決
まっています。前進座の場合は、
一隊は八幡製鐵所や大阪朝
日会館、他の一隊は東京近郊
を巡演しました。1945年から
地方巡演に切り替え、東北、
東海、北陸をまわりました。

当シリーズからは、戦時中
の銃後の生活の一端を知るこ
とができます。



「次の会場へ 前進座移動演劇隊」
撮影 林忠彦

右のQRコードから作品紹介をご覧いただけます
「びびびの美」2025年3月後半号



展示室 5 まど・みちおコーナー

今回の内容の展示は6/29(日)まで

展示ケース内では、まどさんの作品が掲載
された幼児雑誌「チャイルドブック」を展示して
います。

戦後、まどさんは先輩の詩人・与田準一の
紹介で編集者となり、「チャイルドブック」「保
育ノート」「新児童文化」といった雑誌のほ
か、教科書やスライドの編集を担当しました。
編集者のかたわら、自身の作品も「チャイルド
ブック」で発表しています。

※編集者の名前の中にある、まどさんの本名をさがしてみてください。



徳山の歴史 特設コーナー

「徳山空襲と戦後の復興」

8/31(日)まで

戦後80年を迎え、徳山空襲と戦
後の復興のあゆみを写真などから
振り返ります。

徳山空襲を紹介しているコーナーには、
空襲で使われた焼夷弾も展示しています。



周南市美術博物館 その他の6月の展覧会

9:30~17:00(入館は16:30まで)

観覧無料

- 第17回書苑展 5/31(土)~6/1(日)(5/31は13:00~、最終日は16:00終了)【展示室1】
- 第4回山口一水会展 6/6(金)~6/8(日)(最終日は16:00終了)【展示室1・2】

美博クイズ~!〈137〉 こたえ

アメリカのエンターテインメント界における、
4つの主要な賞*をすべて受賞すること、また
はその受賞者に与えられる称号のことだよ。

*エミー賞[テレビ]、グラミー賞[音楽]、アカデミー賞(オスカー)[映画]、
トニー賞[舞台]

オードリーは様々な分野で活躍したんだね。



ART and HISTORY インフォメーション

周南

周南市美術博物館 ☎0834-22-8880

周南市美術博物館開館30周年記念
写真展「オードリー・ヘプバーン」
6/27(金)～8/31(日)

第17回書苑展 5/31(土)～6/1(日)

第4回山口一水会展 6/6(金)～8(日)

周南市郷土美術資料館 ☎0834-62-3119

企画展「郷美のコレクション展」
6/21(土)～8/24(日)尾崎正章常設展「あの日の海」
6/21(土)～8/31(日)

富田東小学校 作品展 6/25(水)～7/6(日)

防府

毛利博物館 ☎0835-22-0001

企画展「歌詠むお殿さま」 6/6(金)～7/6(日)

山口

山口県立美術館 ☎083-925-7788

カナレットとヴェネツィアの輝き ～6/22(日)

萩

山口県立萩美術館・浦上記念館 ☎0838-24-2400

特別展 池田蕉園と輝方
一夢見る美人画 ～6/1(日)コレクション展
「日本人を魅了した韓国のやきもの」
～6/22(日)

萩博物館 ☎0838-25-6447

世界遺産登録10周年記念企画展
「シン・萩の世界遺産」 ～7/6(日)

宇部

ときわ湖水ホールアートギャラリー ☎0836-51-7057

ときわ公園開設100周年記念
馬場良治展 四季 飄飄 ～6/29(日)

下関

下関市立美術館 ☎083-245-4131

特別展「花の宮廷画家ルドゥーテ」
5/31(土)～7/21(月・祝)

下関市立歴史博物館 ☎083-241-1080

企画展
「西国一の大港を支えた商人たち」
～6/29(日)

～ TOSOH PARK 永源山の中にある美術館～

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館

- 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 観覧料: 一般200円(160円) 学生等100円(80円)
()内は20名以上の団体 ※18歳以下および70歳以上無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料

- 休館日: 月曜日
※展示準備等のため、5/26～6/20休館



企画展

中・小展示室

郷美のコレクション展

6月21日(土)～8月24日(日)

当館のコレクションの中から、尾崎正章が長年活躍した一水会ゆかりの画家たちの作品を紹介します。



寺井力三郎
「扇風機」1977年 油彩

常設展

大展示室

尾崎正章常設展「あの日の海」

6月21日(土)～8月31日(日)

海の近くで育った尾崎正章(1912-2001)は、瀬戸内の海を数多く描きました。それらは尾崎ならではの青や白の色調で描かれ、どこか懐かしい遠い日の海を思い起こさせます。画家のみつめたふるさとの海の風景をご覧ください。



尾崎正章「ふるさとの海(人間魚雷回天特攻基地跡と島の子たち)」1991年 油彩

令和7年度 今後の展覧会スケジュール

〈第3回〉
企画展「土居健康
～版画と七宝の世界(仮称)」
9/20(土)～11/24(月・休)

尾崎正章常設展「花の香り」
9/20(土)～11/30(日)

〈第4回〉
企画展「タイトル未定」
2026年1/17(土)～3/8(日)

同時開催
尾崎正章常設展「人をみつめて」

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。 <http://s-bunka.jp/kyoubi/>



6月以降も文化会館では様々なアーティストの公演がございます。梅雨の時期にはなりますが、ゴリラにならって、様々な表現の世界と顔を合わせに来るのはいかがでしょうか。もしかすると、知らない公演と顔を合わせても、話が弾むかもしれません。

(三浦)

「生む」という言葉が使われるように、作品も生き物なのでしよう。その生き物と顔を合わせることで、また、演奏や歌、空間等の表現を通して、二者の間に感動や言葉にできない何かが生まれ、そしてたまに忘れられない思い出となることもあるでしょう。

改めて振り返ってみると、確かにその性質では、人間はサルよりゴリラの方が近いのかもしれない。相手が目の前にいる状況で、顔も合わせず挨拶をする人は少ないように思います。

先生によるとサルは顔と顔を合わせるという行為が苦手であることに對して、ゴリラは顔と顔を合わせることがとても重要視しているらしく、挨拶や仲直りの際には、10センチほど近くにあの強烈な顔を近づけるとのことです。

先生によるとサルは顔と顔を合わせるという行為が苦手であることに對して、ゴリラは顔と顔を合わせることがとても重要視しているらしく、挨拶や仲直りの際には、10センチほど近くにあの強烈な顔を近づけるとのことです。

ミニコラム
ガス燈

「僕はね、サルよりゴリラの方が人間に近いと思っているんですよ。」
先日、霊長類学者の山極壽一先生の講演でこの話を聞いたとき、認めたくないけど、少しだけ身に覚えのある感覚になりました。